

会社	会社名	イオン株式会社		
概要	従業員数	298名(2015年2月末現在)	業種	純粋持ち株会社

## 1. ねらい

- イオングループ全体で「日本一働きやすい、活躍できる会社」「日本一、働きやすい会社」を目指す。
- イオン㈱として2016年度プラチナくるみん取得を目指す。

## 2. 施策内容・実績

- ◆ ワーク・ライフバランスの推進
- ◆ 長時間労働の削減、年次有給休暇の取得促進
- ◆ 男性の仕事と育児・子育ての両立支援
- ◆ 仕事と介護の両立支援

### (1) 【イオングループ共通の取り組み】

#### 1) . 現管理職の意識改革

- ① 国内グループ企業の管理職を対象にダイバーシティセミナーを実施。  
全国約30拠点のイオンシネマ(映画館)を活用して4テーマに分けて「グループ経営トップ講話」「有識者の講演」「テーマに沿った映画鑑賞」の3つを実施。
  - ・ テーマ1: 社会環境の変化とダイバーシティの必要性
  - ・ テーマ2: 違いを知り、違いを活かす
  - ・ テーマ3: 介護と仕事を両立できる会社へ
  - ・ テーマ4: 育児と仕事を両立できる会社へ
- ② 2015年6月、イクボス企業同盟へ加盟・宣言を実施  
上記セミナーの初回で、イオン㈱、㈱ダイエーのイクボス企業同盟加盟とイクボス宣言を実施し、グループ各社へ加盟宣言の輪を拡大している。

#### 2) . 体験者の見える化(風土改革)

- ① グループ社内報への連載(16万部発行)  
育児休業を取得した女性役員、育児や介護を両立している社長等グループ各社の制度利用者の体験談と、その上司の応援メッセージを連載し、体験者の見える化を図ることで制度の利用促進を図っている。
- ② 両立に向けたメッセージや体験談、制度等をまとめた冊子「ダイ満足のすすめ」を作成、配布している。

#### 3) . 制度の見える化

- ① 各社で作成・配布している制度ブックに加え、上記2) - ②の冊子を作成し、制度利用者だけでなく、その上司や周りの方にも制度や両立の困難さ、NGワード等を伝えている。

### (2) . 【イオン㈱としての取り組み】

#### 1) . ワーク・ライフバランスや多様な働き方に対する従業員の理解を深めるための研修を実施

(実績) 2014年10月~11月に全従業員を対象にしたハラスメント・ダイバーシティ等をテーマにした「行動規範・人権研修」を実施。(2014年度研修出席率: 71.2%)

#### 2) . 所定外労働時間の削減

(実績) 18時15分の全館消灯及び、18時30分のエレベーター停止ルール継続実施。また、部署別・個人別労働時間進捗管理を行い、安全衛生委員会で報告・議論の実施(2014年度1人当たり所定外発生時間 前年比30%削減)

#### 3) . 子ども参観日の定例実施

(実績) 「次世代育成」「仕事と家庭の両立」「職場を通じた親子が触れ合う機会の創出」を目的とし、2007年より毎年実施している「子ども参観日」を2014年7月25日に実施。グループ企業21社合同で、子ども175名を含む326名が参加。

#### 4) . 年次有給休暇取得促進

(実績) 2015年度より年次有給休暇の計画付与を5日から7日に変更、また、部署別・個人別の取得状況を確認し、安全衛生委員会で報告・議論を行い、取得促進に努める。